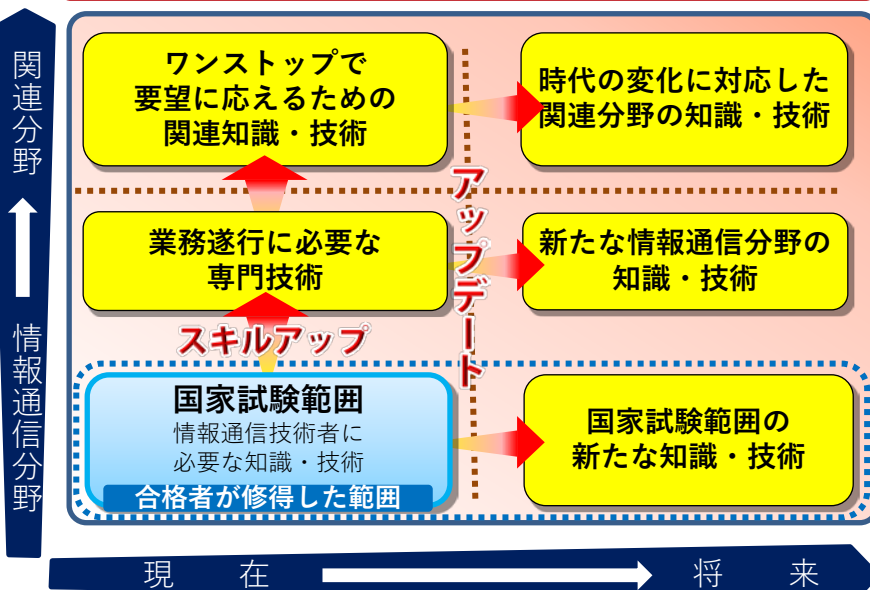


高い専門性を持ち、お客様に信頼される「エキスパート」 情報通信エンジニア

情報通信エンジニア資格は、2005年12月に創設された認定資格です。2020年12月には申請資格を拡大しました。情報通信エンジニアスキルアップガイドライン委員会の審議結果に基づき、スキルと地位の向上を目指して、最新の知識・技術を修得するための学習を継続的に行い、その結果について認定を受けた資格者に与えられます。

国家資格範囲と情報通信エンジニアの違い



長年の研鑽の証明として
5年以上連続更新者に「ゴールド」、
10年以上連続更新者に「プラチナ」を刻印

情報通信エンジニア資格取得のメリット

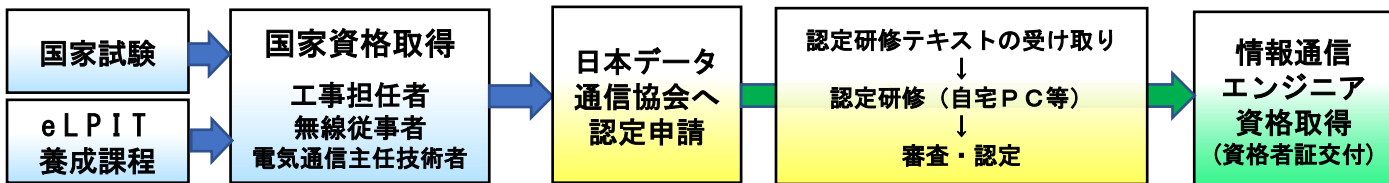
- ①最新の技術・知識を修得している技術者であることを証明できます。
- ②毎年、情報通信エンジニアスキルアップガイドライン委員会で審議された更新研修テキストにより、最新の技術・知識、政策動向を体系的に修得できます。
- ③業務等で多忙な方も、自宅やスマホでも情報通信分野の最新動向や新技術の研修ができます。



情報通信エンジニア資格を取得するには

- ①自宅やスマホでもできる認定研修を受講することにより、資格取得が可能です。
- ②工事担任者証、電気通信主任技術者証、無線従事者免許証を取得済みであれば、いつでも研修を開始し、情報通信エンジニア資格者証を取得できます。

● 詳しくは情報通信エンジニアのホームページ(<https://www.dekyo.or.jp/engineer/>)をご覧ください。



- オンラインで申込可能
- Web研修が可能 (PC/スマホ等)
- いつでも申請可能
- 電子テキスト有り
- 研修費：5,500円(学割有)
- 情報通信エンジニア資格は、年1回、日本データ通信協会から送付される研修テキストを学習し、レポートを提出する等所定の手続きを実施することにより更新
- 再開も可能(過去の更新回数は通算されません)